明るく　仲よく　たくましく　～「心のふるさと」となる　あ・な・た　を大切にする学校～
日仏文化学院パリ日本人学校　平成２６年度　学校だより　第８号

L'arc-en-ciel entre la France et le Japon

平成２６年１１月３日（月）発行　　［文責：河部］

学習発表会

１０月４日（土）、「学習発表会」を行いました。今年は、小・中全学年の発表をこの日にご覧いただく形をとりました。私個人としては、最後の中学部の合唱を聞きながら、やはりこの形にしてよかったと強く思いました。演じる側も鑑賞する側も、学習の発表の場という雰囲気の中で行われたことには大きな意味があったように感じました。なお、毎年のことではありますが、本番に向けて保護者の皆さまには衣装や小道具類の準備など、また各ご家庭において様々な練習の様子を見ていただくという部分で多大なご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

親師会役員を中心とした全保護者の皆さんのご協力による「パリ日本人学校まつり」

学習発表会の翌週、１１日（土）には、「パリ日本人学校まつり」が行われました。今年は、本行事での中学部生徒の発表部分がなかったということで、ある意味「学習発表会」へ向けての一生懸命な取組に対するご褒美的な感じで、全児童・生徒が緊張感から解き放たれ、のびのびした気持ちで参加できたのではないでしょうか。もちろん、小学部５・６年生の児童と中学部の生徒はお手伝いとしての活躍の場があり、その部分で一生懸命に取り組んでくれましたし、そのことを通して、親師会役員の皆さんのこれまでの準備のご苦労の一端を少しでも理解することができたのではないかと思います。昨年度もそうでしたが、本行事へ向けての親師会役員の皆さんの取組は本当に大変なものでした。また、中学部の出し物が「学習発表会」へと移行したことを受けて、新たな内容をたくさん工夫していただきました。本当に細かいところまで綿密に計画・準備されたことによって、当日の子どもたちの笑顔があったように思います。改めて、心より感謝申しあげます。本当にありがとうございました。ところで、閉会式の際、子どもたちに「２つの大きな行事が終わったので、これからは勉強をしっかり頑張るように」と話しました。実は、始業式の時に、今学期の目当てとして４つのことを話していました。「安全のため廊下を走らない」「下校の集合を静かに」「学習発表会のセリフを大きい声で」そして、今回の「行事が終わった後はしっかり勉強に集中」の４つです。受験を控えた中学部３年生と小学部６年生をはじめとして、すべての学年において、学習指導に一段と力を入れてまいりたいと思います。なお、「パリ日本人学校まつり」当日に出店していただいた「シュークルキューブ」様には、これまでに引き続いて、プリクラコーナーでの全売上金を学校に寄付していただきました。本当にありがとうございました。

モアンヌ前田恵美子先生

１０月１５日（水）、小学部６年生のフランス国立近代現代美術館への社会見学（図工科の学習の一環）に同行しました。この学習では、毎年、モアンヌ前田恵美子先生に講師としておいでいただき、詳しい解説を聞きながらの作品鑑賞を行っています。モアンヌ先生には、中学部の社会見学（美術科の学習の一環）でも大変お世話になっています。中学部の社会見学は、３年間のローテー

ションで３ヶ所を訪れる計画になっており、本年度はジヴェルニー（モネ関連）での学習を行いました。モアンヌ先生は、美術に関する知識については並はずれた才能をおもちですし、本当に熱い情熱を注いでおられます。それぞれの作品を前にして滔々と解説を進められますので、聞く側は本当に圧倒されますし、大いに納得もさせられます。今回の先生のお話の中で心に残ったのは、「それぞれの作品は、みなさんに何かを訴えかけています。もし、皆さんがある作品の前で足を止めることがあったとすれば、その気持ちがみなさんに通じたということです。ですから、その時はただ作品を見るだけではなく、その作品の意味（見る人に訴えようとしていること）を考えるようにしてみてください。」という言葉でした。芸術の都パリに住まわせていただいていますので、これからの美術館見学の際にはこのような視点も意識しながら作品鑑賞をしてまいりたいと思います。

「ユメセン（ＡＮＡ協力）」で、福田正博氏来校

１０月２９日（水）、小学部５年生を対象として、ＪＦＡ主催、ＡＮＡ協力による「ユメセン」が開催されました。今回はＪリーグの浦和レッズならびに日本代表でも大活躍された元サッカー選手の福田正博さんに夢先生としておいでいただきました。私などの世代の者にとっては偉大なサッカー選手ですので、大変興味深くお話を聞かせていただきました。まず驚いたのは、福田さんが小学校５年生までプロ野球選手を目指しておられたということです。ところが、その時の担任の先生との出会いがきっかけで、サッカーにのめり込み始めたということでした。そして、ワールドカップに出場する自分の姿を思い浮かべながら頑張り続けたそうです。その過程においてさまざまな挫折もあったようですが、大切なのは、「努力し続けること」「周囲の人の支え」だということを繰り返し話しておられました。また、夢に向かって頑張り続けるときに忘れてはいけないのが「スマイル」ですとも話されました。「今の夢は、監督としてW杯に出場！」と力強く結ばれた言葉が印象的でした。

１１ 月 の 行 事 予 定 表

１（土）	“Toussaint（祝日）”	１６（日）	
２（日）		１７（月）	
３（月）	学部別朝会	１８（火）	期末テスト（中学部：～１９日）　クラブ（小）
４（火）	委員会（小）	１９（水）	社会見学（小１：ガリ農園）
５（水）	社会見学（小4：オルセー美術館）　実力テスト（中3）	２０（木）	歯科検診・相談（海外邦人医療基金）
６（木）		２１（金）	
７（金）	社会見学（中学部：パリ市内）	２２（土）	
８（土）		２３（日）	
９（日）	英検（二次）	２４（月）	
１０（月）		２５（火）	クラブ（小）　「届けよう、服のチカラ」講座
１１（火）	“Armistice 1918（祝日）”	２６（水）	
１２（水）		２７（木）	
１３（木）		２８（金）	
１４（金）	現地校交流（小１・２：セットマレ校、受入）	２９（土）	土曜参観・懇談会
１５（土）		３０（日）	